

日本看護歴史学会 会報

日本看護歴史学会
第32号
1999年6月1日

第一三回 日本看護歴史学会大会

来世紀をみつめて、大阪に集う

依田和美

一九九九年も一日一日と過ぎ去って行く。時の流れはいつの日も変わりはないと知りつつも、何かいつもの年よりも感慨が深いのは私だけであろうか。

ある人は一九世紀の百年がおわることを意味して、またある人は大きく千年のスパンで考え、一千年代の終わる最後の年として「世紀末」を意識し、立ち止まり、過ぎ去った年月に思いをはせる。

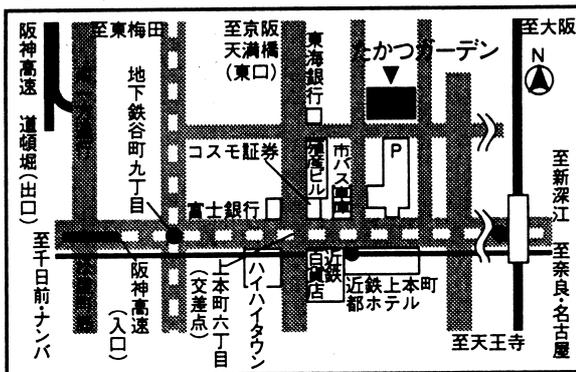
まず、遠く一千年の看護の歴史を振り返ってみる時、中世よりキリスト教の宗教活動としてヨーロッパ全土の「病める貧者」の世話を引き受けてきた信者活動としての看護が、一五一七年の宗教改革を

機に衰退の歴史をたどることになるという大変換をみる事ができる。

そして、この一九世紀の百年は、一八世紀半ばに、ナイチンゲールが看護を訓練の必要な職業として近代的教育を開始し衰退の淵から引き上げ、一八世紀から一九世紀にかけての医学の驚異的な発展とあいまって、医療の傘下に位置するひとつの職種としてその地位を築いてきたのが一九世紀の百年ではなかったかと思う。

二千年を迎え、看護職は社会の中で果たしてどのような役目を担うことになるのであろうか。今後人々が看護職に何を求めようとし

会場付近図



大阪府教育会館たかつーデン
☎543-0021
大阪市天王寺区東高津町7番1号
TEL 06-6768-3911
FAX 06-6768-3170

- 近鉄上本町駅から(徒歩).....約3分
- 地下鉄谷町九丁目駅から(徒歩).....約7分
- なんば駅から {地下鉄谷町九丁目駅}約4分
- 天王寺駅から {近鉄上本町駅}約4分
- 天王寺駅から地下鉄(谷町線)谷町九丁目駅.....約4分
- 大阪駅(地下鉄東梅田駅)から谷町九丁目駅.....約10分
- 新大阪駅から地下鉄なんば経由谷町九丁目駅.....約30分
- 関西国際空港から(近鉄上本町都ホテル大阪前).....約55分
- 大阪国際空港から(近鉄上本町都ホテル大阪前).....約30分

ているのか。すでにこの世紀末に
変化の兆しは見えている。
一九世紀最後の年に大阪で初め
て開催される日本看護歴史学会
一三回大会では、「世紀を越えて、
看護の未来」のテーマの下に、看
護職の来し方を遠くは千年を、ま
た近くは百年をふりかえり、来る
べき世紀の看護職の行方を展望す
る機会にしたいと思います。
大会では、高橋みや子氏、遠藤
恵美子氏と中島紀恵子氏の講演を
始め、会員による研究発表、また

自由集会形式の分科会を予定して
おりますので、ご期待下さい。
微力ながら世話人一同心をこめ
て大会の準備をさせていただきま
すので、夏の終わりの大阪にぜひ
多くの会員の皆様がお集まりくだ
さり、活発な論議を展開して下さ
るようお願いいたします。
会場は左の案内図のように、交
通至便な大阪市内の大阪府立教育
会館を予定しています。
では、八月末にお目にかかれる
のを楽しみにしております。

第一三回 日本看護歴史学会大会開催案内

メインテーマ「世紀を越えて、看護の未来」

世紀末を迎えて、看護界では、大学教育の進展、福祉分野での看護の役割の拡大、さらには新しい看護の動向など、転換期にあります。本大会に集い、おおいに議論し、来るべき二一世紀の看護の方向を見定めるよすがにしたいと思います。

◆開催期日

平成十一年八月三〇日(月)～八月三一日(火)

◆会場

大阪府教育会館たかつガーデン
〒543-10021
大阪市天王寺区東高津町七一
TEL 〇六―六七六八―三九一一
TEL 〇六―六七六八―三一一七〇

◆大会プログラムの概要

第一日目 八月三〇日(月)

- 一三時 受付開始
- 一三時三〇分 開会
- 一三時四〇分～一四時一〇分 講演Ⅰ

講師 高橋みや子氏
一四時二〇分～一五時一〇分 講演Ⅱ

講師 遠藤恵美子氏
一五時一〇分～一五時五〇分 質疑応答

一六時二〇分～一七時 総会
一七時～二二時 自由集会(分科会)

第二日目 八月三一日(火)

九時 受付開始

九時三〇分～一一時三〇分 研究発表

一一時三〇分～一三時三〇分 懇親会

一三時三〇分～一五時 講演Ⅲ

講師 中島紀恵子氏
一五時一〇分～一六時 質疑応答

一六時 閉会

◆大会参加申し込みについて
参加を希望される方は、氏名

(複数連名可)を明記の上、所定の参加費等を同封の振込用紙にて七月三〇日(金)までに送金下さい。なお、郵便局備え付けの振込用紙でも申し込みできますが、その場合には、通信欄に氏名および参加費の内訳を必ず記入して下さい。

郵便局振替口座番号

〇〇九〇〇―二一四二九七九

日本看護歴史学会(大会用)

大会参加費

会員 三〇〇〇円
非会員 四〇〇〇円
学生(大学院生含む) 二〇〇〇円

懇親会費 一五〇〇円
*大会参加費と年会費の振替口座番号は異なりますのでご注意ください。

◆研究発表の申し込みについて
研究発表を希望する方は、左記の要領で、封書の表に「研究発

表希望」と朱書きの上、お送り下さい。
・演題名
・氏名 所属 会員番号 (共同発表者も含む)
・要旨 八〇〇字以内
・申し込み締め切り
七月十五日(木) 当日消印有効
・送付先
〒602-0857
京都市上京区清和院口寺町
東入の中御霊町四一〇
京都府立医科大学
医療技術短期大学部
日本看護歴史学会事務局
岡山 寧子宛

*研究発表ではスライドやOHPは使用できません。必要時、各自で当日資料を準備して下さい。その他発表についての詳細は、申し込みされた方に個別にお知らせします。

◆自由集会(分科会)について

今回も分科会は自由集会の形式で行います。大会第一日目の総会終了後、同会場にて個別に実施しますので、会員の皆様には、日頃研鑽されている関心分野についてふるって話題提供して下さい。話題提供を希望される方は左記

